

中区地域福祉保健計画

第6地区



目指すまちの姿

自然と歴史の調和・心あたたまる絆・
「このまちが大好き」をつないでいく

- 大芝台
- 寺久保
- 根岸台
- 滝之上
- 大平町
- 西竹之丸
- 簗沢
- 山手町の一部
- 塚越
- 根岸旭台
- 山元町



第6地区の取組目標

目 標

**1:魅力的なイベントや場所へ
みんなで参加、つながりを
作ってもっと楽しめます**

地域の活動や根岸森林公園などの特色ある場所を通じて、みんなが幅広い交流を図り、誰もがふれあう町にします。

**2:世代を超えて
地域のつながりを
育み続けます**

お祭りや運動会、その他のイベントを活用した地域交流を推進します。子どもも大人も共に地域の課題を考えます。

**3:つながりを大事にして、
誰もが安心して
過ごせる町にします**

互いに助け合い、みんなが環境に配慮した安心・安全に暮らせる町にします。

これまでの計画(第4期計画)の振り返り

- 第6地区運動会や箕沢地域ケアプラザまつり(みのさわデー)、盆踊りが開催され、多くの世代のふれあう場となりました。また、子ども中心の企画「リトルシェフキッチン」を開催しました。
- コロナ禍を経て作成したイベントカレンダーについて、従来の紙面版に加えWEB版の発信を行い、地域活動を広く周知しました。
- 「ふれあいサロン山元」やその他の町内会で行われている地域交流の場を継続するとともに、「元気プラスノルディック」などのウォーキング、ラジオ体操、介護予防講座等の健康づくりを進めました。
- 高齢者の詐欺被害防止のため、警察署や高校の演劇部等と連携し、防犯をテーマにした演劇を上演しました。
- 根岸森林公園は「まちの宝」。森林公園を活用して「まち全体」の活性化に取り組んできました。
- 子どもから大人まで、みんなで「防災」、「地域の安全」、「まちの美化」に取り組んできました。





第6地区はこんなまち！

歴史ある丘陵地帯に形作られた地域であり、根岸森林公園を中心に緑豊かで自然と歴史が調和する町です。昔ながらの下町の良さを生かした地域住民の助け合いの精神が息づいており、地域イベントやふれあいの場も多くあります。坂道や階段が多い一方で、富士山や港の見える丘公園などが見える美しい景観が魅力です。

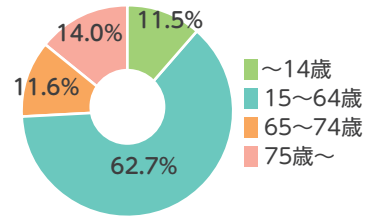
住民の声を生かしたまちづくりを進めています。

第6地区の統計データ

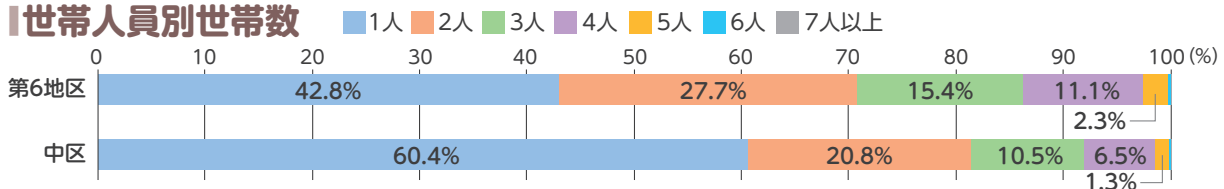
人口

	合計	～14歳	15～64歳	65～74歳	75歳～
第6地区	17,182人	1,976人	10,780人	2,005人	2,421人
	100.0%	11.5%	62.7%	11.6%	14.0%
中区	155,313人	14,103人	104,356人	16,773人	20,081人
	100.0%	9.0%	67.1%	10.8%	12.9%

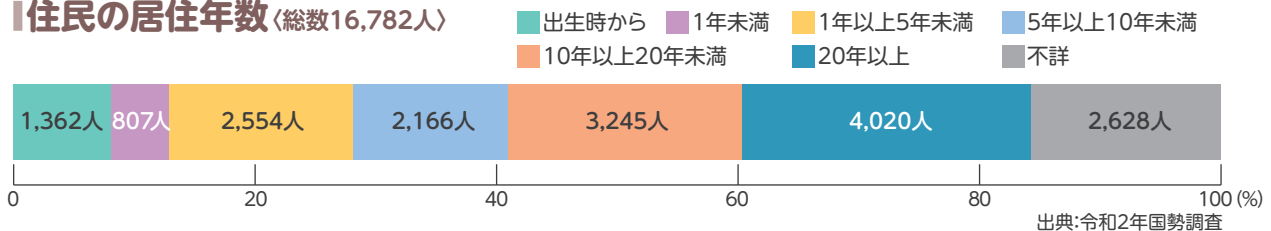
〈第6地区の人口割合〉



世帯人員別世帯数



住民の居住年数(総数16,782人)



人口は区内で3番目に多い地区ですが、5年前に比べ緩やかに減少しています。14歳以下・15～64歳の人口割合はともに減少していますが、65歳以上の人口割合は増加しており、高齢化率が高くなっています。

対して、高齢者のみの世帯の割合は区内で2番目に低く、一人暮らし世帯の割合も他地区と比べて低くなっています。

また、居住年数は20年以上の人がもっとも多く、長く住み続けている人が多いことが特徴です。

出典記載のないものは「横浜市統計情報ポータル」(令和7年3月現在)より引用しています。

第5期計画はどのように作りました

第6地区では、連合町内会、地域の各種団体・施設等で組織された「元気づくり推進協議会」と協議会をサポートする「町づくりプロジェクト」を中心に計画策定に取り組みました。作成にあたり、「第6地区をみんなでつくる」計画となるよう、地域の団体等へのヒアリング(計7団体延べ45人)やアンケート(111件回答)、地元の小学校とのワークショップを実施しました(50人参加)。その結果を踏まえ、「元気づくり推進協議会」で決定しました。

